

別紙 会議録(令和3年度第1回酒田市食育・地産地消推進委員会)

1. 協 議

結 果

資料1～7に基づき事務局から説明し、すべて承認された。なお、資料6の食育・地産地消に関するアンケート調査の問1(性別)と問4(身長・体重)については、選択肢の内容や回答を必須とするかしないかを事務局で精査した上で実施することとした。

協議内容

●(1)計画見直しの概要と今後のスケジュールについて(資料1)

計画策定の経緯と今後のスケジュールについて、事務局から説明。

→意見なし

●(2)要綱の改正と部会員の選定について(資料2、3)

事務局から以下のとおり説明。

- ・資料2の酒田市食育・地産地消推進委員会設置要綱において、飽海地区高等学校長会を委員に新たに追加。追加理由としては、昨年度策定された県の食育・地産地消推進計画において、高校生への食育・地産地消の推進を強化しているなどから、本市においても高校生への食育・地産地消の推進を強化するため。

- ・資料3の部会員の選定については、前回5年前に計画を策定した際に構成された団体と同じ。

→意見なし

●(3)現状と課題について(資料4、5)

事務局から以下のとおり説明。

- ・資料4の数値目標の現況値は、現時点で把握できる数値を記載している。中にはアンケートをとらないと分からない数値があるため、7月中に事務局でアンケートをとる。

- ・資料5は昨年度末に委員や関係各課から回答いただいた結果をまとめたもの。いただいた意見を次期計画の策定に反映させていく。

【酒田市中学校長会】資料4の「児童生徒の朝食摂取率」について、今年度の全国学力・学習状況調査の結果を夏頃に集計して現況値として出すのか。また、このためのアンケートは今年度実施するのか。

→(事務局)現況値は全国学力・学習状況調査の結果を学校教育課に確認し、その数値を現況値として出す。そのため、このためのアンケートは実施しない。

●(4)市民アンケートの実施状況について(資料6)

事務局から以下のとおり説明。

- ・現計画に掲載されている数値目標の現況値の把握や市民の食育・地産地消の現状・ニーズ等を把握するためにアンケートを実施するもの。インターネットでの回答を基本とし、周知方法は、酒田市公式 LINE 登録者への配信のほか、市ホームページ、市広報、さかた農林水産業お役立ち情報(メールマガジン)での発信を予定している。

【酒田市中学校長会】問1の1)の性別の選択肢の「その他」は表現を変えた方がいいのではないかと。

【農林水産部長】問4の身長・体重について問うことについてはどうか。

→(事務局)回答を必須にしないように設定することもできる。選択肢も含めて事務局で精査した上でアン

ケートを実施する。

【委員長】新型コロナウイルスによる経済的な側面はどのように変化したのかは把握できるのか。

→(事務局)問21の7)において、家計に占める食への支出を節約するようになったかを問うため、その回答結果で把握する。

●(5)新計画の骨子(案)についてについて(資料7)

事務局から以下のとおり説明。

- ・資料7の次期計画の施策の4つの柱について、現計画の柱を基に修正が必要だと判断した部分を修正して作成したもの。

→意見なし

2. その他

事務局より以下のとおり説明。

- ・次回の会議は、部会員となっている委員と関係各課は、第1回部会(7月下旬予定)。部会員となっていない委員は、第2回目委員会(10月下旬予定)となる。
- ・今日の委員会の会議録を全員に送付する。欠席者には資料も送付する。

以上